

ステンレスビールサーバー 保証書

持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書きに従って正常な使用状態で使用して故障した場合には、保証書の記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理致します。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、お客様宅での出張修理や郵送などで製品を送られた場合は、出張や郵送などに要する実費を申し受けます。

型 名	BD-AT30		修理メモ
※お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	☎		
	※販売店名・住所		
※お買い上げ日	年 月 日		修理メモ
保証期間 (お買い上げ日より)	本体 1年		
	☎		

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- ご転居、ご贈答などで、お買い上げの販売店に修理が依頼できない場合は、弊社のお客様ご相談窓口までお気軽にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車輛、船舶へのとう載)に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (ト) 消耗部品の交換。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までお気軽にご相談ください。
- 保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間について詳しくは、アフターサービスについての項をご覧ください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号
TEL(06)6356-2391



この取扱説明書は、エコマーク認定の再生紙を使用し、大豆油インクで印刷しています。

BD-AT30 型 N-◎◎◎

ZOJIRUSHI

家庭用

ステンレスビールサーバー ひえ樽サーバー

型 名 BD-AT30 型

取扱説明書

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書つき

バツグンの保冷力! クリーミーな泡づけで、とびきりのうまさ!

◆バツグンの保冷力「ステンレス真空二重」

ステンレスの真空二重が冷えたビール缶をそのまま保冷。
冷蔵庫から出したビールが1時間後でも8℃以下。
(2L樽・3L樽の場合)
冷たさそのままでビールが楽しめます。

◆フロが注いだようなクリーミーな泡づけ

フロが注いだような泡づけをしたビールが飲める本格派のビールサーバー。ビアホールやビアガーデンの味わいをご家庭で毎日手軽に楽しめます。

◆レギュラー缶、ボトル缶から3L樽までいろいろ使える!

350mLから1Lまでの缶ビールやボトル缶も使える専用ユニットつき。一人からでも気軽に楽しめます。ビール(2L・3L)をセットすれば、大人数のバーベキューやホームパーティーで大活躍します。

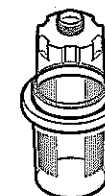
◆手軽で経済的「電池式」

入手が簡単な、アルカリ単3乾電池を使用するので手軽に楽しめます。また、3L樽で50本分の寿命ととっても経済的です。週に3L樽2本飲んでも半年間は電池の交換がいりません。

◆アウトドアでも簡単に使えるコードレスタイプ

電源コードがいらないので、どこでも持ち運びができます。

缶ビール・ボトル缶専用ユニットつき



もくじ

安全上のご注意.....1	「故障かな?」と思ったときは.....13
各部のなまえ.....2	仕様・アフターサービスについて.....14
正しい使い方.....3~9	お客様ご相談窓口のご案内.....14
取りはずし方とお手入れ.....10~12	保証書.....裏表紙

◆飲酒運転はいけません。 ◆飲酒は20歳になってから

安全上のご注意

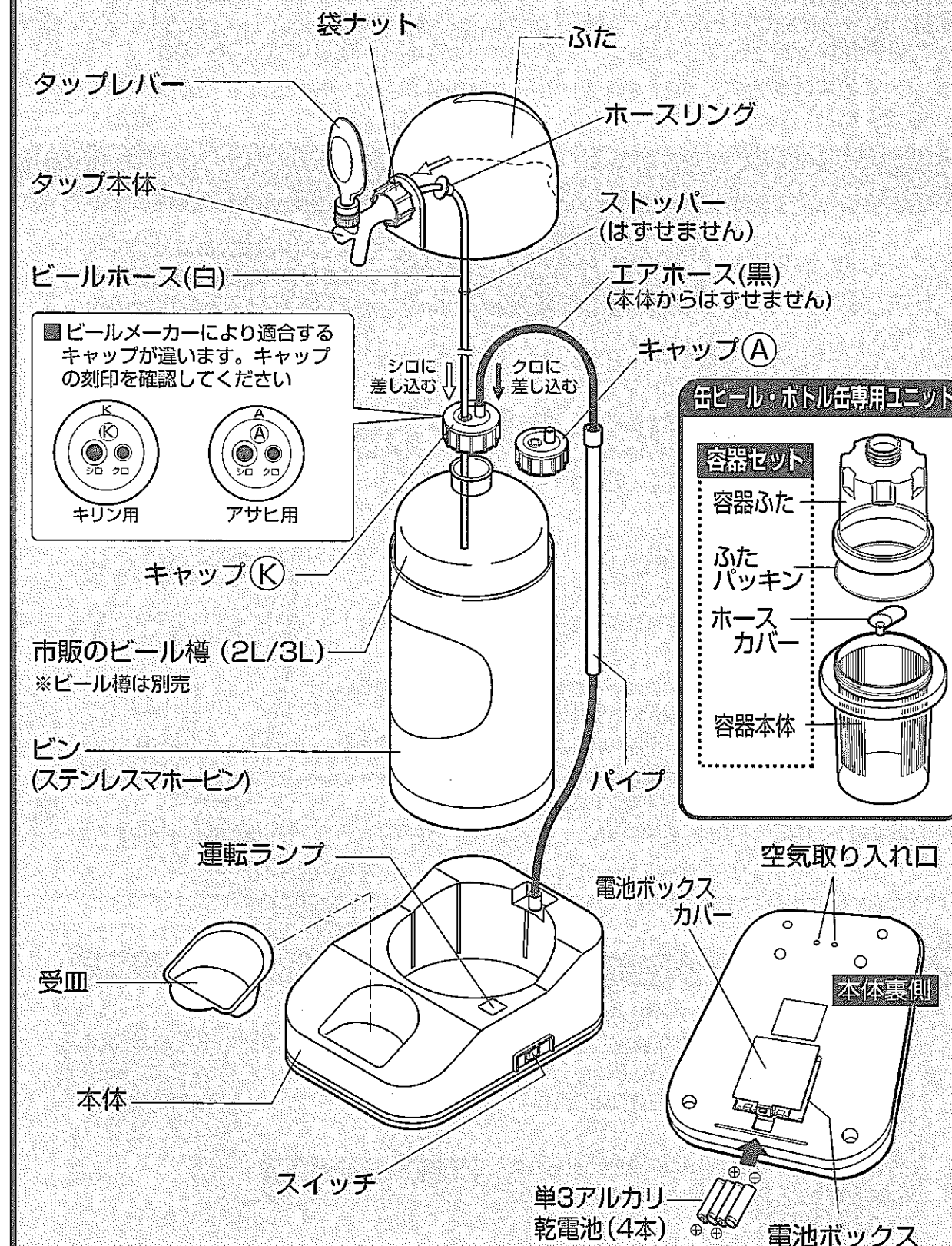
- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
 - ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けてお知らせしています。
- いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告	取扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表します。
注意	取扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を表します。

記号の説明 ○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。

警告	 改造はしない。また修理技術者以外の方は分解したり修理をしない ビールもれや火災・感電やけがの原因となります。
	 本製品を未成年が使用したり、幼児の手の届くところに置かない けがや事故の原因となります。
	 製品にビンやビール樽などをセットした状態で持ち運ばない 製品落下など、故障やけがの恐れがあります。
	 製品は水平で安定した場所に置く 不安定な場所に置くと転倒・落下によるけがなどの原因となります。
	 使用後は指定の方法で必ず洗浄する 器具の汚れは、ビールの品質を損ないます。
	 ガラスビンやその他の容器の製品には使用しないでください 故障・破損・けがの恐れがあります。
注意	 異常時(焦げ臭など)はスイッチを切り、すぐにお買い上げの販売店、または弊社のお客様ご相談センターにご相談ください 異常のまま運転を続けると火災の原因となります。
	 他の飲料(例えばコーラ・コーヒー・ジュースなど)には使用しないでください 衛生上好ましくなく、また、さび、腐敗の原因となる恐れがあります。
	 ビール開栓後は速やかに飲みきる。製品に組みこんだままで放置・収納はしない この製品ではビールを保存できません。ビールは開栓後、短時間で腐敗など、品質劣化します。
	 使用するビールは3℃～5℃で、静置して使用する(半日程度の冷蔵が必要です) 揺すられたり、温度が高くなると、注出時に泡だらけになることがあります。
	 製品はテーブルなどの上で使用する 土の上に直接置くと空気取り入れ口に異物が入り故障の原因となります。
	 ビン(ステンレスマホービン)を持って持ち運びしない 製品落下など、故障やけがの恐れがあります。

各部のなまえ



正しい使い方

この商品は家庭用です。業務用では使用しないでください。

この商品は市販の2リットル、3リットルのビール樽、また、350mLから1Lまでの缶ビールを注出できます。この商品にはビールを冷却する機能はありません。十分に冷えたビールをご使用ください。(半日程度の冷蔵が必要です) 冷蔵庫で短時間冷やしただけではビールが中まで十分に冷えていない場合がありますのでご注意ください。

※セットする順序を間違えると、タップやビールホースからビールが出ることがありますのでご注意ください。

準備

※ビール樽(2/3L)と缶ビール(1L以下)では準備方法が異なります。それぞれの説明へおすすみください。

1L以下の缶ビールをご使用の方はP7「1L以下の缶ビールをお使いの場合」へ

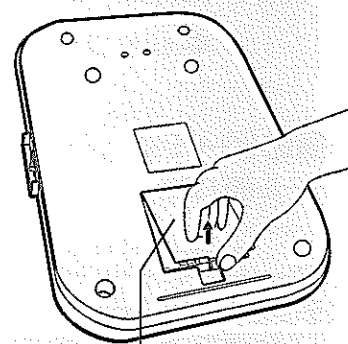
樽 2/3Lのビール樽をお使いの場合

(缶ビール・ボトル缶専用ユニットは必要ありません)

1 電池をセットする

本体を裏向け、電池ボックスカバーをはずします。単3アルカリ乾電池4本を刻印表示の向きに合わせてセットし、カバーをしめます。

- ※電池は必ずアルカリ乾電池をご使用ください。マンガン乾電池では寿命が短く、使用後すぐに動かなくなる恐れがあります。
- ※付属の電池はお試用です。保存状態により、消耗している場合がありますので、早めに新しい電池と交換してください。
- ※新旧異種の電池は混入しないでください。
- ※電池の+-は正しく入れてください。

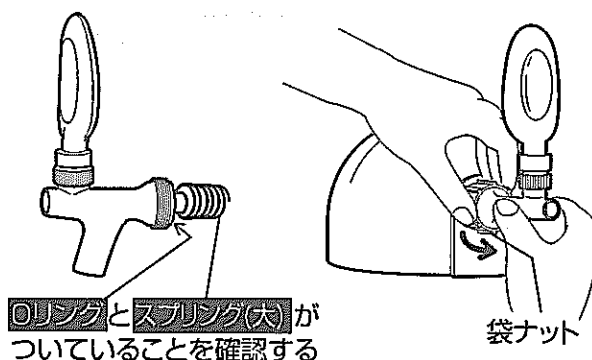


電池ボックスカバー

2 タップを取りつける

タップに赤いOリング(パッキン)とスプリング(大)がついていることを確認した上で、ふたにタップを差し込み、ふた側の袋ナットをふた取り付け部の矢印の方向に回して取り付けます。

※はじめてお使いの時は、ゆるく取り付けられていますので、上記の要領でしっかりと取り付けてください。

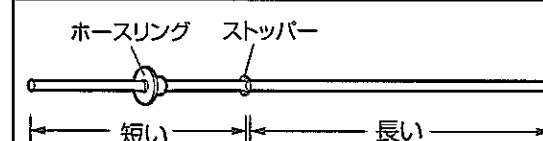


Oリングとスプリング(大)がついていることを確認する

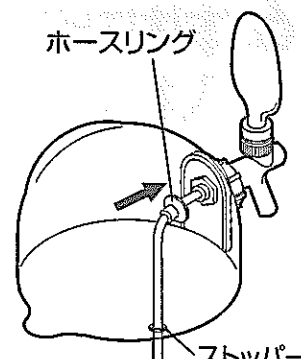
袋ナット

3 ビールホースを取りつける

ビールホース(白)のホースリングがついている方を、ふた内側の継ぎ手の奥まで(約15mm)差し込みます。取り付け後、ビールホースを軽く引っ張り、はずれないことを確認してください。



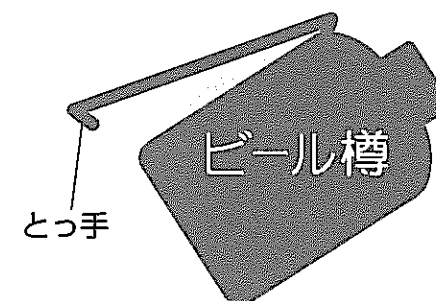
ホースリングがホースから抜けてしまった場合は、ホース端からストッパーまでの長さが短い方に図のように通してください。



- ※出荷時にビールホース(白)は取り付けられています。はじめてご使用の際はそのままお使いください。
- ※差し込みが足りない場合、ビールがもれる恐れがあります。途中で軽く止まる感触がありますが、さらに奥にあたるまで(約15mm)差し込んでください。

4 ビール樽のとっ手をはずし、せんをはずす

ビール樽についているとっ手をはずします。とっ手下側からはずしてください。

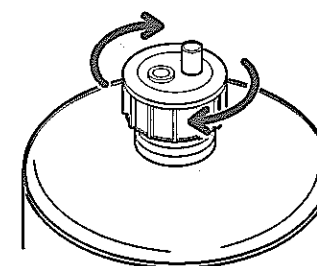
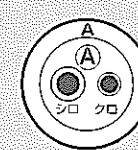
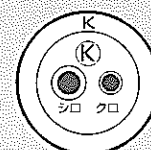


5 ビール樽にキャップをつける

ビールメーカーにより口部の形状が異なるため、適合するキャップが違います。付属のキャップの刻印表示を確認し、ビールメーカーにあったキャップをビール樽に取り付けます。確実に最後まで締めてください。

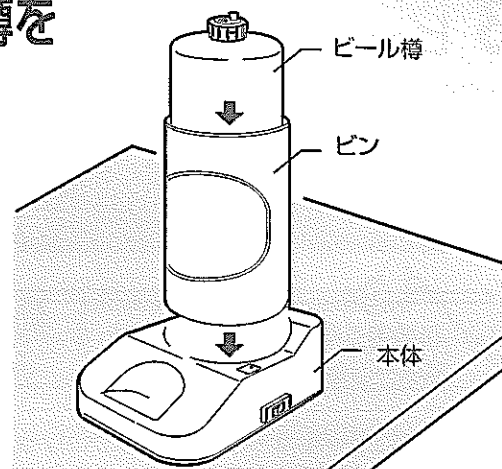
※締めつけが弱いとエアがもれビールが出なくなる恐れがあります。

※キャップに下記の刻印表示がはいっています
麒麟ビール用：(K) アサヒビール用：(A)



6 本体にビンをセットし、ビール樽を入れる

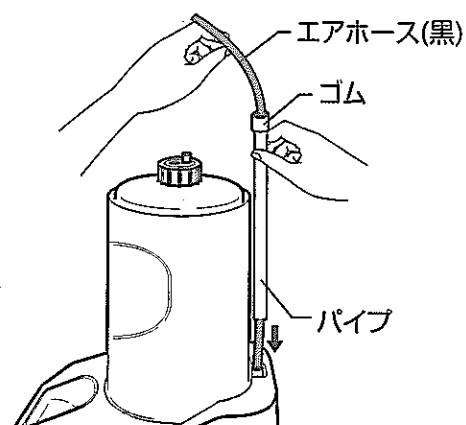
必ず、ビールサーバーを実際にお使いになる場所でセットしてください。
セットしたあとの持ち運びは危険ですので、おやめください。



7 パイプを取りつける

ゴムがついている方を上にして、パイプをエアホース(黒)に通し、本体に差し込みます。

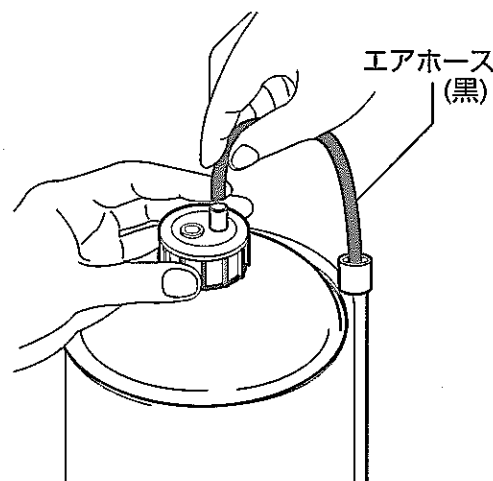
※何度かお使いになると、ゴムが下へずれることがあります。その場合はパイプの先端までゴムの位置を戻してください。



8 エアホースを差し込む

エアホース(黒)をキャップのクロと刻印表示されている方の穴に差しします。(約8mm)

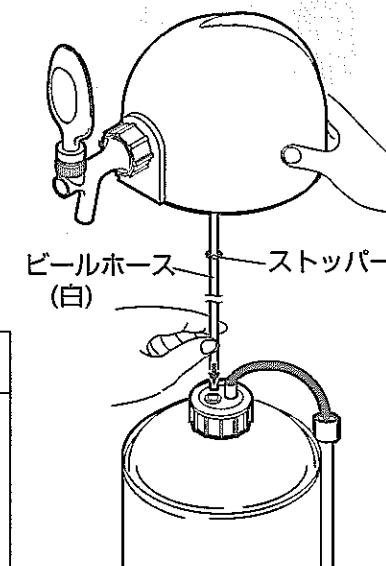
※このホースはキャップに貫通できませんので、樽内に無理に押し込まないでください。



9 ビールホースを差し込む

タップレバーが前後に倒れていないことを確認した上で、ふたを持ちながらビールホースをキャップのシロと刻印表示されている穴に差し込んでいきます。
ビール樽の底までホースが届くようにビール樽の種類に合わせて、下表の位置まで差し込んでください。

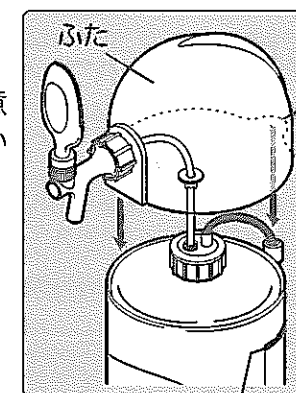
麒麟ビール 2リットル樽	ストッパーよりも約6cm手前まで差し込む
麒麟ビール 3リットル樽	
アサヒビール 2リットル樽	ストッパーの位置まで差し込む
アサヒビール 3リットル樽	



10 ふたをはめ、受皿を置く

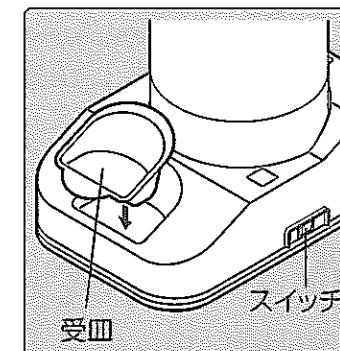
- ①ふたをパイプが中に入るように注意しながら、ビンの赤い線まで、しっかりとめ込みます。
- ②本体に受皿をセットします。

※ふたがきっちりとめ込まれていないと、ビールを注ぐ時にふたがはずれる恐れがあります。



ふたの出っ張り部分にパイプが入るようにふたをしてください。

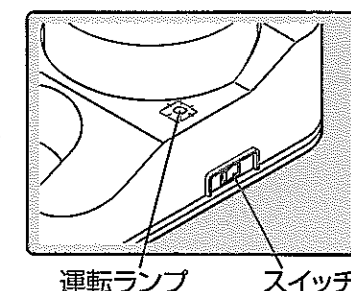
赤い線



11 スイッチを入れる

本体横のスイッチを入れます。本体上の運転ランプが点灯します。内部の圧が高まるまでの目安時間は下の表を参考にしてください。

2/3L樽、1L缶	約10秒
350/500mL缶、ボトル缶	約40秒



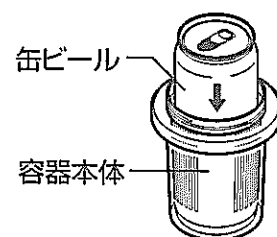


1L以下の缶ビール(ボトル缶も含む)をお使いの場合



1～3 樽の準備方法と共通。
「2/3Lのビール樽をお使いの場合」の
1～3(3/4ページ)をお読みください。

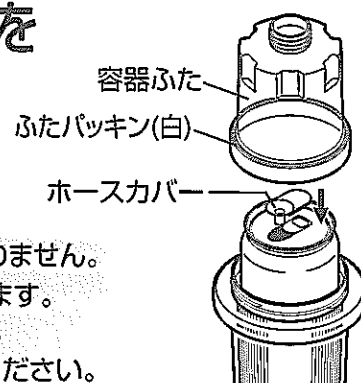
4 缶ビールの栓を開け、容器本体に入れる



5 缶ビールの飲み口部にホースカバーをセットし、容器ふたをつける

ホースカバーを飲み口にセットしたら、容器本体に容器ふたを回しつけます。確実に最後まで締めてください。

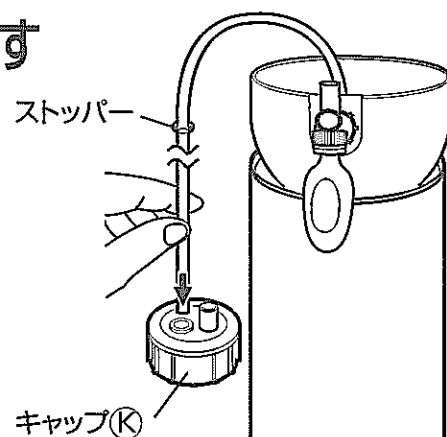
- ※ボトル缶をご使用の場合はホースカバーをセットする必要はありません。
- ※ふたの締めつけが弱いとエアーがもれ、ビールが出なくなります。特に容器がぬれている場合にはしっかりしめつけてください。
- ※容器ふたに、ふたパッキン(白)がついていることを確認してください。



6 キャップ(K)にビールホースを通す

付属のキャップのうち、大きい方のキャップ(Kと刻印されている)を用意します。ふたをビンの上に置き、キャップ(K)のシロと刻印されている方の穴に、ビールホースを差し込んでいきます。ストッパーより約4cm手前まで差し込みます。

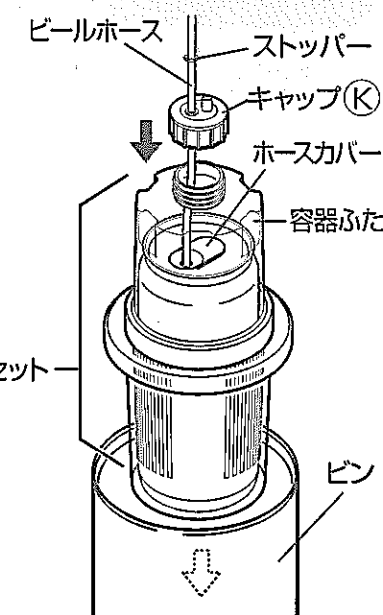
- ※小さい方のキャップ(Aと刻印されている)は容器ふたに取りつけられません。



7 缶ビールにビールホースを差し込み、容器セットにキャップ(K)を取りつける

6でキャップに通したビールホースを缶ビールに差し込み、そのままキャップ(K)を容器セットに回しつけます。

- ※締めつけが弱いとエアーがもれ、ビールが出なくなります。



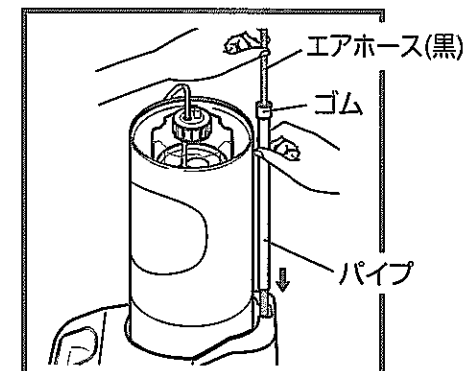
8 ビンに容器セットを入れる

容器ふたの上のキャップを持ち、ビンの中に容器セットを入れます。

- ※ビンに容器セットを入れるときは、容器セットを傾けないでください。中のビールがこぼれる恐れがあります。
- ※エアホースが引っかからないよう、片手でホースを持ちながらセットしてください。

9-1 パイプを取りつける

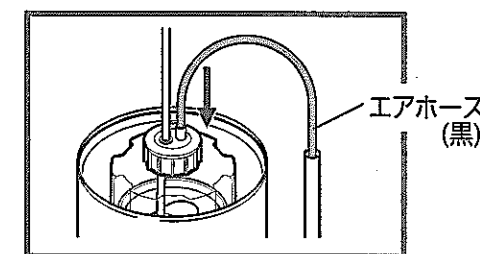
ゴムがついている方を上にして、パイプをエアホース(黒)に通し、本体に差し込みます。



9-2 エアホースを差し込む

エアホース(黒)をキャップ(K)のクロと刻印表示されている方の穴へ差しします。

- ※このホースはキャップに貫通できませんので、容器セット内に無理に押し込まないでください。
- ※再度ビールホースがストッパーの4cm手前まで差し込まれているか確認してください。



10～11 樽の準備方法と共通
「2/3Lのビール樽をお使いの場合」の
10～11(6ページ)をお読みください。

正しい使い方 つづき

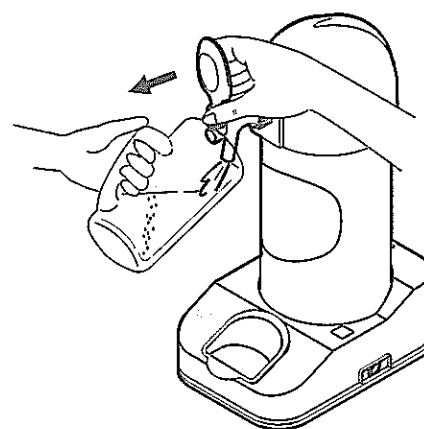
ビールの注ぎ方

使用中は樽内の圧力を一定に保つため、本体内部のポンプが動いたり、止まったりします。

1 ビールを注ぐ

- ①タップレバーを図の矢印と反対の方向に傾け、ビールホース内の泡抜き作業を行います。(約4秒程度)
- ②グラスを45度に傾けタップの注ぎ口にあてがいます。タップレバーを図のように軽く前に傾けるとビールが注げます。グラスの内側に沿って、流れ込むように注ぎます。

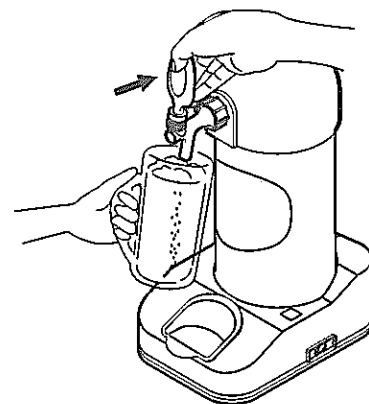
- ※ビールの温度が高い場合は泡が多く出ることがあります。
- ※はじめの1、2杯はビールの出方が少し弱くなります。(2/3L樽使用時)
- ※はじめの1、2杯はビールホース内の空気が混じるため、泡が少し多くなります。
- ※レバーを強く引きすぎるとふたがはずれる恐れがあります。
- ※電池が消耗してくると運転ランプが点灯していても、ポンプが作動せずビールが注げない場合があります。その場合は新しい電池に交換してください。



2 泡づける

徐々にグラスを起こします。お好みに応じ、最後にタップレバーを後ろへ傾け、泡づけをしてください。

- ※ビールの温度が低すぎると、泡が出にくい場合があります。



3 飲み終わったら

スイッチを切ります。運転ランプが消えたのを確認してください。

- ※開栓後はすみやかにお飲みください。残ったビールはすぐに変質してしまいますので、ビールを残したままにしないでください。
- ※飲み終わったら必ず、お手入れをしてください。(次ページ参照)
- ※長期間お使いにならない時は、電池をはずしておいてください。
- ※スイッチを切らずに長期間放置した場合、故障の原因となります。

継続して使用される方は、次ページの樽および缶の交換を参考にしてください。

取りはずし方とお手入れ

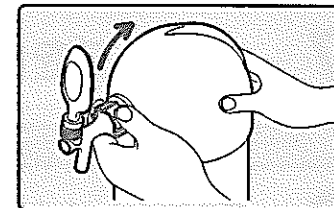
※取りはずしの順序を間違えると、タップやビールホースからビールが出る場合がありますのでご注意ください。

使用後の取りはずし方

ビール樽の交換

1 スwitchを切る 運転ランプが消えているのを確認してください。

2 エアホース(黒)を抜く ふたをはずし、キャップからエアホース(黒)を抜きます。



3 キャップをゆるめ、残圧を抜く キャップを半回転ほどゆるめ、樽の中に残っている圧力を抜きます。すきまから「シュー」という音とともに圧力が抜けます。

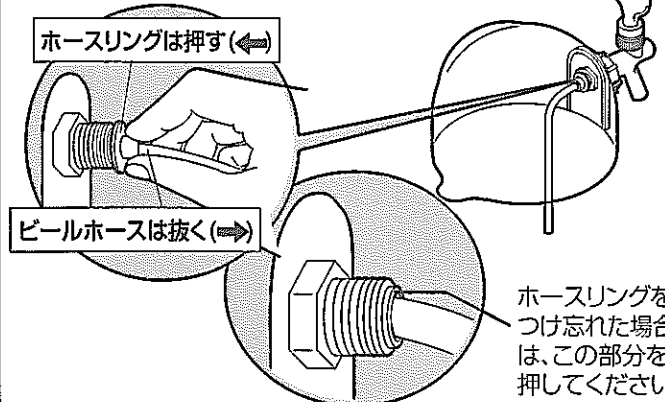
4 キャップからビールホース(白)を抜く

- ※ホース内に残っているビールが飛び散らないように注意してください。
- ※残圧を抜かずにビールホースを抜くと、圧力が急に抜ける音がします。

5 ふたからビールホース(白)をはずす

ふたを手を持ち、ホースリングを押しながらビールホースを抜きます。

- ※無理に引き抜くと故障の原因になります。



正しい使い方の4(P4)へ戻り、順番に進んでください。

次ページへ続く

取りはずし方とお手入れ つづき

使用後の取りはずし方(つづき)

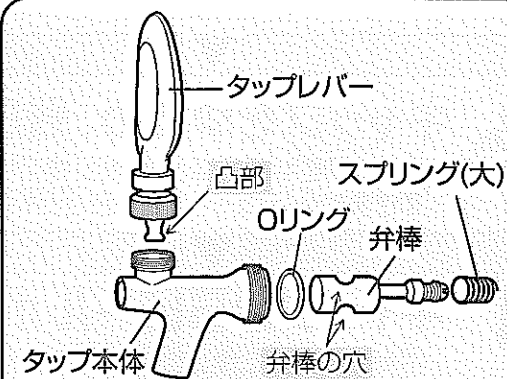
- 6 タップをはずす** タップを手でおさえ、袋ナットをふた取りつけ部の矢印と逆の方向に回し、タップをはずします。

- 7 キャップをはずす** 容器ふた・ビール樽からキャップをはずします。

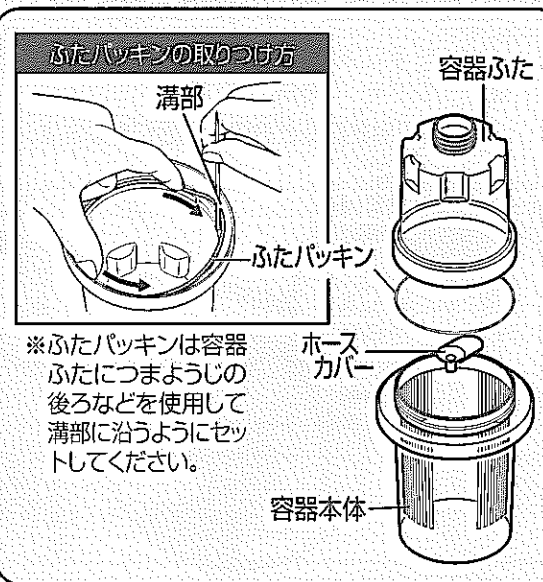
8 取りはずした部品を洗う

ビールホース(白)、タップ、ふた、キャップ、受皿、容器ふた、ふたパッキン、容器本体を水またはぬるま湯の中でよくすすぎ、最後に流水で洗い流してください。洗剤を使った場合は十分に洗い流してください。タップは更に、タップ本体、タップレバー、弁棒(スプリングつき)に分解して洗うことができます。

- ※本体およびピンはまる洗いでできません。湯でうすめた台所用洗剤をやわらかい布に含ませてかたくしぼり、汚れをふき取った後、乾いたやわらかい布で水気をふき取ってください。
- ※食器洗い乾燥機や食器乾燥器に入れて洗ったり乾燥させたりしないでください。(部品変形の原因になります。)
- ※熱湯は使用しないでください。(変形や割れる原因となります。)
- ※洗浄後は水気をふき取ってから、しっかりと組み立ててください。
- ※Oリングはタップ本体に、スプリング(大)は弁棒の白色部に差し込んでください。
- ※分解、洗浄時は部品の紛失にご注意ください。



タップを組み立てる時は、**弁棒の穴**が上下になるようにして差し込み、タップレバー下の**凸部**と合わせて組み立ててください。



※ふたパッキンは容器ふたにつまようじの後ろなどを使用して溝部に沿うようにセットしてください。

簡易お手入れ方法

- 容器セットをよく洗い、1/2程度水を入れます。(湯を入れる場合は40℃以下)
- 正しい使い方の手順で、容器セットの水を出して洗い流します。この時タップレバーは「ビールを注ぐ」「泡づける」(P9参照)をくり返し操作してください。
- 長期間保管される場合や、数回ご使用後はお手入れの「8.取りはずした部品を洗う」(P11)を行ってください。

保管の際の注意

- 本製品を長期間保管する場合は十分な洗浄、お手入れを行い、よく乾燥させた後、直射日光を避け、湿気の少ない、風通しのよい場所で保管してください。
- ビールホースやエアホースを変形させたり、極端に折り曲げたまま保管しないでください。ビールが出にくくなるなどの機能低下や故障の原因となります。
- 電池をセットしたままで保管しないでください。(液もれをおこし、故障の原因となります。)

「故障かな?」と思ったときは

ご使用中に異常が起きたときは次の処置方法を行ってください。
それでもなおらないときはお買い求めの販売店にご相談ください。

現 象	原 因	処 置 方 法
■ビールが出ない	電池が消耗している	新しい電池に交換する
	電池の(+) (−) が正しくセットされていない	電池の(+) (−) を正しくセットする
	樽のキャップがしっかりと取りつけされていない	キャップをしっかりと取りつける
	スイッチが入っていない	スイッチを入れる
	エアホース、ビールホースが折れ曲がっている	エアホース、ビールホースの折れ曲がりをなおす
	エアホース、ビールホースが正しく差し込まれていない	エアホース、ビールホースを正しく差し込む
■泡が多い	容器セットの容器ふた・ふたパッキン・キャップがしっかりと取りつけされていない	容器ふた・ふたパッキン・キャップをしっかりと取りつける
	樽を揺すったり、動かしたりした	しばらく静置する
	ビールがよく冷えていない	冷えているビールに交換する
	ビールホースが折れている	ホースをなおす
	ビール通路が汚れている	ビールの通路を洗浄する
	タップレバーが全開でない	タップレバーを全開で注出する
■泡が少ない・出ない	グラスを立てて注出している	グラスを傾けて注出する
	グラスが汚れている	グラスをよく洗い、自然乾燥させる
	エアームレの箇所がある	キャップ、容器ふたを締めなおす エアホースをしっかりと差し込む
	ビールが冷えすぎている	3℃〜5℃のビールを使用する
	ビール通路など器具が汚れている	各部品を分解し、水道水、ぬるま湯などでよく洗浄する
	グラスが異物、薬品などで汚れている	グラスをよく洗浄する
■ビールに異味・異臭がある	ビールを長時間入れたままにしている	各部品を分解・洗浄し、新しいビールに交換する
	ビール通路など器具が汚れている	各部品を分解し、水道水、ぬるま湯などでよく洗浄する
■ビールが濁っている	グラスに洗剤が残っている	グラスをもう一度すすぎ洗いを
	ビールホース(白)の継ぎ手(フタ内側)への差し込みが足りない	ビールホース(白)を一度はずし、奥にあたるまで(約15mm)差し込みなおす

仕 様

品 名	ステンレスビールサーバー
型 名	BD-AT30
電 源	DC6V (単3形アルカリ乾電池4本)
外 形 寸 法 (c m)	幅20.5×奥行29.0×高さ43.5
質 量	約2.5kg

アフターサービスについて

- 1.保証書の内容のご確認と保存のお願い。
必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
 - 2.保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
 - 3.修理を依頼されるとき
《保証期間中》
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理をさせていただきます。
《保証期間を経過しているとき》
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。販売店にご依頼にならない場合には、弊社のお客様相談窓口にご連絡ください。
 - 4.当社は、このステンレスビールサーバーの補修用性能部品を製造打切後、5年保有しています。
●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
 - 5.修理料金の仕組み
●修理料金は、技術料、部品代などで構成されています。
《技術料》は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
《部品代》は、修理に使用した部品および補助材料代です。
 - 6.上記の内容についての詳細、贈答、転居の場合など、その他、製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたらお買い上げの販売店または、弊社のお客様相談窓口までお気軽にご相談ください。
- ※お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口のご案内

弊社製品についての修理のご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店へお申し出ください。
新製品などの商品選び・お取り扱い・お手入れ方法などのご相談は「お客様ご相談センター」にご相談ください。
転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、「修理ご相談窓口」にご相談ください。

使い方・お買い物の
ご相談は **お客様ご相談センター**

0570-011874
市内通話料でOK
ナビダイヤル 市内通話料金でご利用頂けます

受付時間 9:00~17:00

月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)

●携帯電話・PHSの方はこちらへ 大阪 ☎ 06-6356-2451

●ファクシミリでのお問い合わせ Fax 06-6356-6143

ご愛用の製品の「品番・お問い合わせ内容」および、

お客様の「お名前・ご住所・お電話番号・Fax番号」

をご記入の上、お問い合わせ願います。

修理ご相談窓口	修理相談ダイヤルと住所
東京お客様センター	☎ 03-3798-4161 〒106-8578 東京都港区南麻布1丁目6番18号
札幌支店	☎ 011-821-1123 〒062-0904 札幌市豊平区豊平四条1丁目2番10号
仙台支店	☎ 022-284-2741 〒983-0043 仙台市宮城野区秋野町1丁目1番8号
新潟支店	☎ 025-272-0881 〒950-0867 新潟市竹尾越新町807-1
静岡営業所	☎ 054-283-7970 〒422-8044 静岡市西脇762番地
大阪お客様センター	☎ 06-6356-2618 〒530-8511 大阪市北区天満1丁目18番12号
名古屋支店	☎ 0587-96-0600 〒480-0141 愛知県丹羽郡大口町上小口2丁目158
北陸営業所	☎ 076-237-0151 〒920-0016 金沢市福江町中丁260番1号
岡山営業所	☎ 086-243-7588 〒700-0973 岡山市下中野767番地
四国支店	☎ 0877-44-5111 〒762-0053 坂出市西大浜北3丁目3-20
広島支店	☎ 082-244-1633 〒730-0047 広島市中区平野町3番29号
福岡支店	☎ 092-441-4381 〒812-8728 福岡市博多区博多駅南1丁目8番11号
鹿児島営業所	☎ 099-256-5188 〒890-0073 鹿児島市宇宿3丁目42番14号